学校番号	３０３４

令和５年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語表現	2	第３学年	Write to the Point (数研出版) 英文法・語法 Vintage 3rd Edition (いいずな書店)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「英語表現」の授業では、２年間で身につけた「話す」、「書く」、「聞く」、「読む」という４技能の力を総合的に発展させ、特に事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばし、高度な英語運用能力が求められる場面において活用できるようにします。また、英語を通じて言語や文化に対する理解を深め、多様なものの見方や考え方を理解し、広い視野から国際理解を深めます。

・英語の４技能のうち「書く」力は、基本的な文法の知識をおろそかにしては、決して伸びません。多く英文を書き、理解があいまいになっているところを見つけたら、すぐに参考書や教科書で確認しましょう。

・日本語の発想で英単語を組み合わせているだけでは、正しい語法は身につきません。必ず辞書で用例を確認し、正しい英語のコロケーションを身につけましょう。また、エッセイを書くときは、同じ表現の繰り返しを避けるためにパラフレーズ（言い換え）する語彙や表現が多く必要となります。同じ意味や機能を持つ、様々な英語の表現を積極的に覚えていきましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「英語理解」（４単位）及び「英語表現」（２単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価	学習到達目標	科目 評価
・身近な話題や社会的な問題について自分の意見を具体的な事例や理由を添えて、論理的にかつ即座に話すことができる。	英語表現 ｽﾋﾟｰﾁ／発表でのﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ	・身近なトピックや社会問題に関して自分の意見を具体例や理由を添えて、論理的に100～300語程度で書くことができる。 ・まとまった量の英文を読んだり、聞いたりした後、100～225語程度の要約文を書くことができる。	英語理解 英語表現 定期考査・課題でのｴｯｾｲﾗｲﾃｨﾝｸﾞ(100語)	・500～800 語程度のレクチャーを聴いて、要点を把握することができる。 ・400～500 語程度のニュースや会話を聞いて、内容を把握することができる。	英語理解 英語表現 授業中の理解度ﾁｪｯｸﾃｽﾄ、ﾜｰｸｼｰﾄを提出させ、取組み状況のﾁｪｯｸ	・社会問題や科学をテーマとした 700 語程度の文を、150wpm で、トピックセンテンス、例示などを押えながら、正確に内容を読みとることができる。	英語理解 定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
実施方法	個人／ﾍﾟｱ／ｸﾞﾙｰﾌﾟでの言語活動の観察と課題提出状況による評価	CAN-DO リストによる「話すこと」「書くこと」 発表でのﾊﾟﾌｫｰﾏﾝ評価、定期考査・課題でのｴｯｾｲﾗｲﾃｨﾝｸﾞ(100語)による評価	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」 授業中の活動の観察、課題の取組み状況による評価、定期考査の理解度による評価	課題の取り組み状況の評価 定期考査の理解度による評価

上に示す観点に基づいて、年４回の定期考査毎に評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 ②「英語表現」学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1	主題の決定１ 「少ない」「増えている」など	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		「多い」「少ない」「増減」の表現の日本語との発想との違いに留意して、論理的に英文を書く。	「多い」「少ない」「増減」の表現を用いた英語への翻訳。「グラフ等の動き」を 80 語程度のエッセイで説明する。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「多い」「少ない」「増減」の表現に必要な構文や表現を理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	「多い」「少ない」「増減」を正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 2	主題の決定２ 一般論の主語／主語の選定	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		日本語で明示されていない主語を英文において適切に設定し、論理的に英文を書く。	短い一般論を英語に翻訳。主語を意識しながら 100 語程度で論理的に意見を書く。	主語を、議論の内容にあわせて適切に設定することができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		主語に使う we, you , I 等の選び方について正確に理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	主語に使う we, you , I の選び方について正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 3	目的の表現 「～するために」、「～しないように」	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		「目的の表現」に留意して論理的に英文を書く。	「目的の表現」を含む短文の翻訳、「環境・健康」などを題材に 100 語程度で論理的に意見を書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「目的の表現」特に「～しないように」、「～に備えて」、などの表現の使い方を正確に理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	「目的の表現」特に「～しないように」、「～に備えて」、などの表現の使い方を正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 4	理由の表現 「～のために」、「～のおかげで」	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察

		「英語表現の能力」			
		「理由の表現」に留意して論理的に英文を書く。	「理由の表現」を含む短文の翻訳、「ギャップイヤーの是非」について100 語程度で論理的に書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「理由の表現」、からだ、せいだ、おかげだ、～して、等の表現の使い方を正確に理解する	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	用法を正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 5	時制 1 現在完了形と過去形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		時制の現在完了形と過去形の使い分けに留意して論理的に英文を書く。	時制に留意して短文の翻訳、「失敗から学んだこと」について 100 語程度で論理的に書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		過去完了形、過去形、現在完了形の選択を正しくできるようになる。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	用法を正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 6	時制 2 未来のことか現在のことか	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		現在と未来を表現する際の動詞の形や表現に留意して論理的に書く。	時制に留意して短文の翻訳、「訪ねてみたい場所」について 100 語程度で論理的に書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		時制、現在時制で表現すること（習慣等）、様々な未来表現の使い分けを理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	用法を正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 7	動詞の語法 SVOC	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる。	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝ることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		知覚動詞、使役動詞の用法に留意して論理的に書く。	SVOC 構文に留意し、日本語の表現との違いに留意しながら正確に翻訳する。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		知覚、使役動詞の後の、補語に使う動詞の形について正確に理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	知覚、使役動詞の用法について正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト

Lesson 8	関係代名詞・関係副詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		関係代名詞／副詞、制限／非制限用法、what／that、の使い分けを理解し論理的に書く。	長い主語や目的語になる長い名詞節に留意しながら短文の翻訳。150 語程度で論理的に書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係代名詞／副詞、制限／非制限用法、what／that、の使い分けを正確に理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	学習した用法について正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 9	時間の表現 「～ぶりで」、「～たてば」など	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		「時間の表現」、特に in,for,before,after, until,by などの用法を理解し論理的に書く。	時制、時間の表現に留意し、短文の翻訳、「50 年後の社会」について 150 語程度で論理的に書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「時間の表現」、特に in,for,before,after, until,by などの用法を正確に理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	学習した用法について正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 10	数字の表現 「～千もの」、「３０代」、「3 分の１」など	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		日常生活で使う、数字を伴う様々な表現を正確に使用し、論理的に書く。	数字の表現に留意して短文の翻訳、ある人物の伝記を 200-300 語で書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		数字を伴う様々な表現の用法を正確に理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	学習した用法について正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 11	仮定・条件の基本 現実か仮定か	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		現実か仮定かの識別を意識し、if 節のなかの動詞の形を使い分けて書く。	仮定法の表現に留意し短文の翻訳、「未来に行けるとしたら」について 100 語程度で論理的に書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし

		「言語や文化についての知識・理解」			
		現実か仮定かの識別の方法､if 節のなかの動詞の形を正確に理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	学習した用法について正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 12	仮定・条件の応用　様々な表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		「～がなければ」「～ならいいのに」「まるで～のように」等の様々な表現を使って書く。	短文の翻訳、直説法と仮定法との使い分けを意識し 100 語程度で論理的に書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現実か仮定かの識別の方法､if 節のなかの動詞の形を正確に理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	学習した用法について正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 13	比較の基本 何と何を比較するのか	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		比較の構文を作るとき比較されるものを基本同じ形にすることを意識して書く。	比較の表現に留意し短文翻訳､「大企業と中小企業どちらで働きたいか」について 100 語で書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		比較の構文の文法的留意点を理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	学習した用法について正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 14	比較の応用 様々な表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		the 比較級、the 比較級、倍数表現,…than S expect,など、様々な表現を使って書く。	学習した表現に留意し短文翻訳、グラフについての説明・意見を論理的に 100 語で書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		学習した構文の文法的留意点を理解する。日本語との表現の違いを理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	学習した用法について正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 15	譲歩の表現 「たとえ～でも」 「どんなに～でも」	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察

		「英語表現の能力」			
		譲歩の表現として使われる構文を使って、論理的に書く。	学習した表現に留意し短文翻訳、説得力のある論理展開を意識し100語で書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		学習した構文の文法的留意点を理解する。日本語との表現の違いを理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	学習した構文の用法を正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 16	重要表現1 「似ている」「違う」など	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		重要構文を使って、論理的に書く。	学習した表現に留意し短文翻訳。相違点、類似点を述べながら100-200語程度で2者を比べて書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		学習した構文の文法的留意点を理解する。日本語との表現の違いを理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	学習した構文の用法を正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 17	重要表現2 it を用いるもの	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		重要構文、特に時間の表現を使って、論理的に書く。	過去の経験が後から活かされた経験について100-200語程度で論理的に書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		学習した構文の文法的留意点を理解する。日本語との表現の違いを理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	学習した構文の用法を正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト
Lesson 18	A は…だ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアで、互いに協力しながら、基本例文を使って身近なことについて話すことができる	基本例文中の構文や表現が使われる自然なコンテクストを理解する。	ペアで積極的に情報を伝えることができる。	観察
		「英語表現の能力」			
		日本語の表現で同じように見えるが英語の表現方法では異なるものに留意して書く。	海外旅行や留学の経験から得られるものについて、200-300語程度で論理的に書く。	学習した表現を効果的に使用して書いたり、論理的に意見を述べることができる。	発表 課題 定期テスト
		「英語理解の能力」			
		本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし	本単元では設定なし
		「言語や文化についての知識・理解」			
		不定詞と動名詞の使い分け、It is …that の形で使えない形容詞について理解する。	用法を確認し、ペア、グループでディスカッションし、作文、添削を行う。	学習した構文の用法を正確に理解し、表現することができる。	発表 小テスト 定期テスト